

(1) ●財産区有林整備計画 『高良城（コオロギ）林班』の間伐作業について
(森林整備業務委託費 328 万 6,800 円：R8 予算計上)

R8 年度事業として予定していましたが『大山田財産区有林 高良城林班の本数調整伐（間伐）作業』ですが、先ほどの伊賀森林組合様からも説明がありました通り、三重県の「R8 年度保安林整備事業」での実施が正式に決定いたしました。

そのことを受けて、R7 年度の第 3 回管理会時にも、今年度予算計上してある『高良城林班』の間伐作業にかかる整備費用等については全額県の負担となるためその予算を、新たに「剣谷林班林道整備事業」として組み換えてはどうかと相談をさせていただきました。

しかしながら、伊賀森林組合様に依頼し、剣谷林班の林道の通行状況等の現場調査していただいたところ、現在林道の終点まで大きな整備を要するような該当箇所などはなく、車両についても十分に通行可能であるとの報告をいただきました。

そのことにより、今年度に予算を組み替えてまで剣谷林班の林道整備を行う必要性がないと思われるため事業の組み替えはせず、今後、大雨・台風等により大山田財産区有林の林班内で緊急性を伴う林道整備等が無ければ、今年度は整備事業を実施せず、今後予算は年度末に繰越処理を行うことにしたいと考えています。

(2) ●布引の森進入路修繕工事について

(林道維持補修工事費 207 万 9,000 円：R8 予算計上)

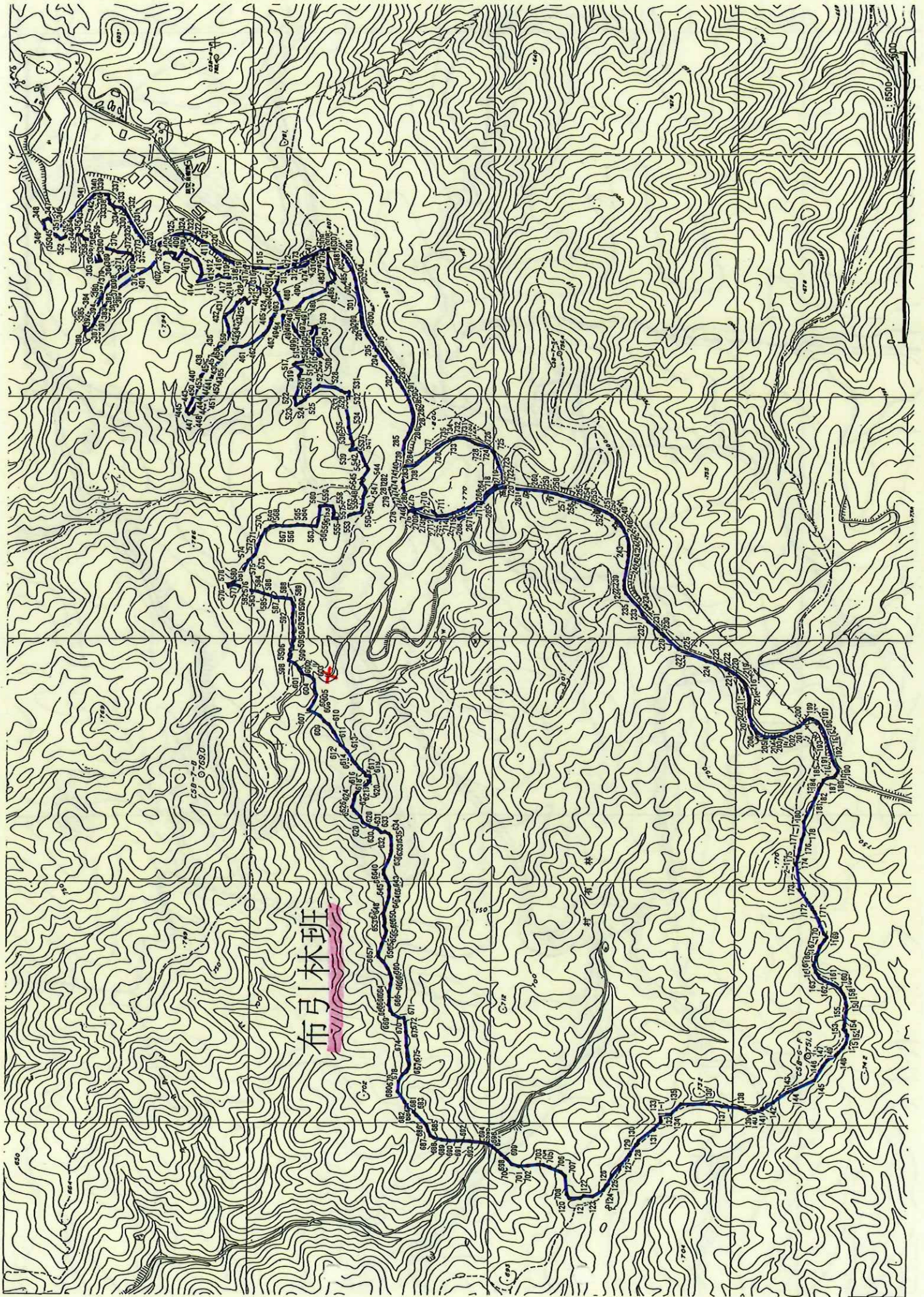
再見積もり工事費：295 万 9,000 円

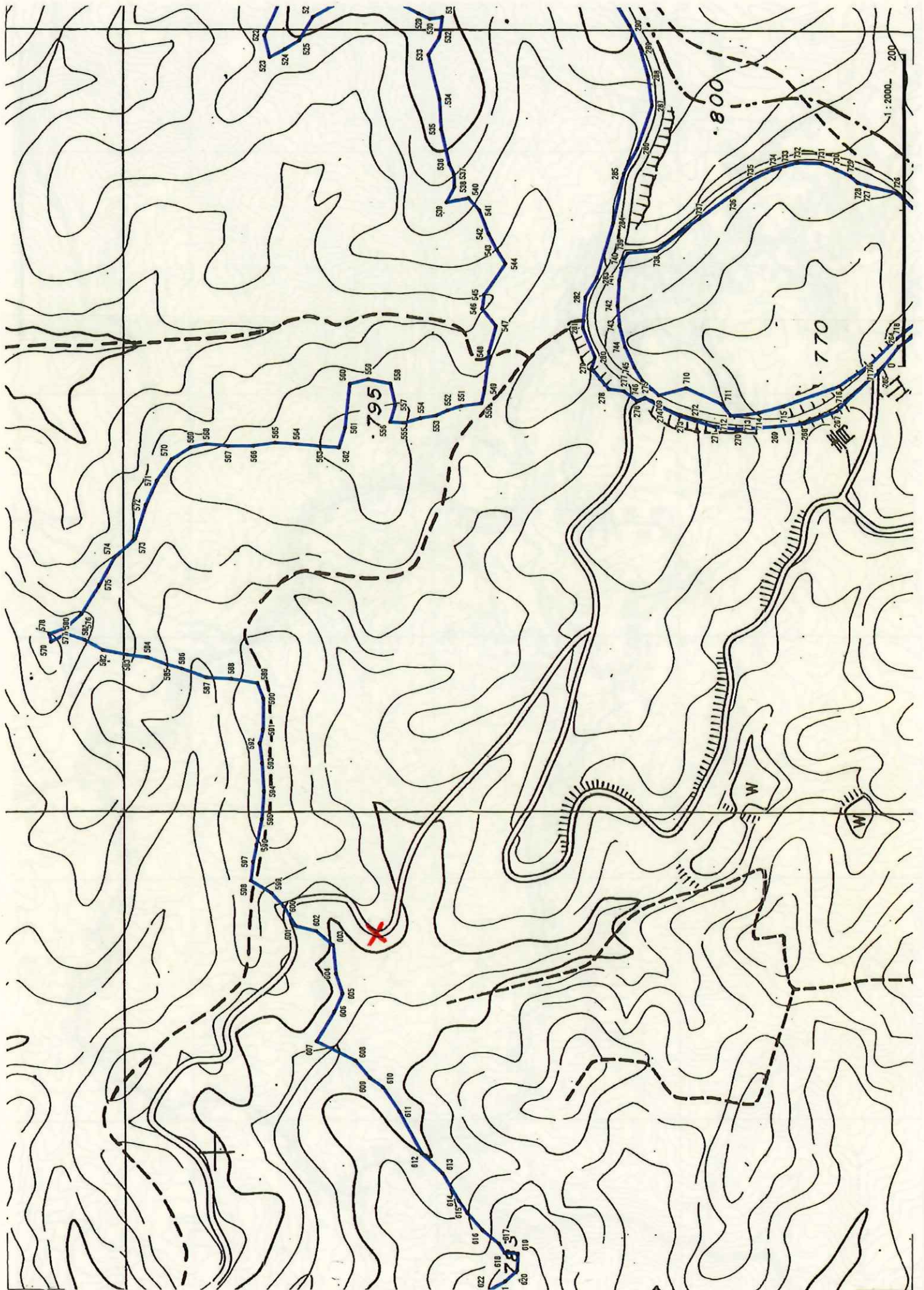
当初の予算計上時には、布引の森進入路の修繕工事について現場状況を確認したうえで見積もりを依頼し予算計上いたしました。

しかし、最近の大雨や台風の影響でさらに被害が拡大（※現地写真参照）しており、当初想定していた工事内容のままでは実態に合わないため、あらためて現場確認を行い、施工業者へ再見積もりを依頼したところ、被害箇所の増加により施工範囲や数量が増えたことに加え、現場の条件などが影響し、当初の予算額より増額しました。被害が拡大しており、現時点で車両等も通行も出来ない為、緊急性が高い状況だと考えています。

そのため、工事費はかなりの増額にはなりますが、現場の安全確保と被害拡大の防止を優先し、早急に工事を進めたいと考えています。

そこで提案ではございますが、増額の予算確保につきましては、先ほどお話をさせていただきました『高良城（コオロギ）林班』の間伐作業の森林整備業務委託費から、必要な範囲で予算を振り替えることで、今回の増額分に充当し、今年度中に工事を進めていきたいと考えています。





R8.6.12 現地確認



